

遊びながら学ぶ！デンマーク式自転車教室 開催記録

- ・金沢自転車ネットワーク協議会では、「遊びながら学ぶ！デンマーク式自転車教室」を5月24日（土）に開催しました。
- ・金沢自転車ネットワーク協議会が講師となり、事前申込のあった計10名のお子様が、キックバイクを使って、楽しみながら自転車の乗り方やルールを学びました。

1) 開催経緯

- ・「金沢自転車ネットワーク協議会」では、自転車ネットワーク路線の選定や自転車通行空間の整備、自転車関連事故分析による危険箇所の安全対策などを推進するとともに、自転車ルール啓発チラシの作成、街頭指導マニュアルの作成などの交通安全教育を行ってきました。
- ・さらには、自転車での公道デビューまでの幼少期に、安全な場所で楽しく自転車の乗り方やルール・マナーを育む機会として、令和5年度からデンマーク式自転車教室を開催しています。



チラシ

デンマーク式自転車教室とは？

- ・デンマーク発祥の「自転車ゲーム」をベースとした、幼児期を対象とした楽しみながら自転車の乗り方を学ぶ教室です。
- ・交通事故にあわないための技能や知識の習得、また、ぶつからないように他者を思いやるなどの社会性や自立を促す要素もあります。

2) デンマーク式自転車教室

(1) 概要

日 時：令和7年5月24日（土）10:30~14:00

場 所：金沢市北部公園 イベント広場（金沢市忠縄町）

参加者：未就学児～小学校低学年（4～8歳）、5名×2回

(2) プログラム

時間	項目	内容
10:15~10:30	受付①	参加者（子ども・保護者）の受付
10:30~11:30	自転車教室①	自転車ゲームを通して楽しみながら下記のような点を学ぶ ・自転車に乗るバランス感覚 ・安全なブレーキの使い方 ・「とまれ」「信号」などの基本的なルール ・左右や後ろなどの安全確認の方法 など
12:45~13:00	受付②	参加者（子ども・保護者）の受付
13:00~14:00	自転車教室②	同上

(3) デンマーク式自転車教室の様子



ヘルメットの着用



止まれ・信号の説明



バタバタ（サドルに座ってバランスをとる）



サークル走行



シャボン玉タッチ（アイスブレイク）



リング入れ



リングにタイヤ入れ



スロープ走行（足を離して坂を下りる）



ジグザグ走行



バランスボールをタイミング良く避ける



布をくぐり抜ける



信号と左右の確認



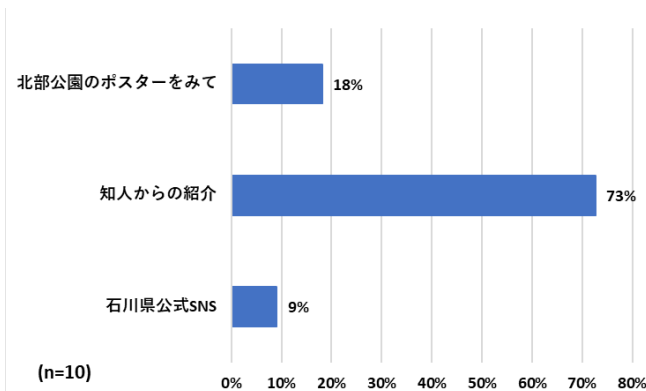
ガタガタ道



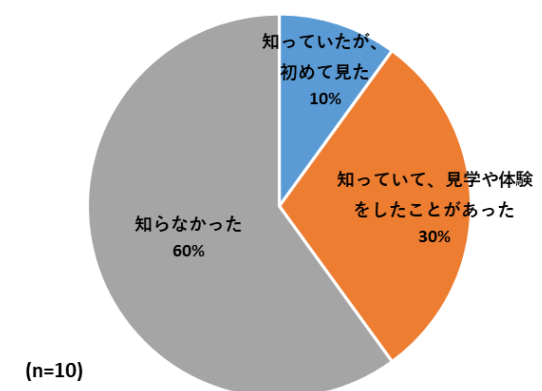
スタッフは子どもと目線を合わせる

(4) 参加者（保護者）の声

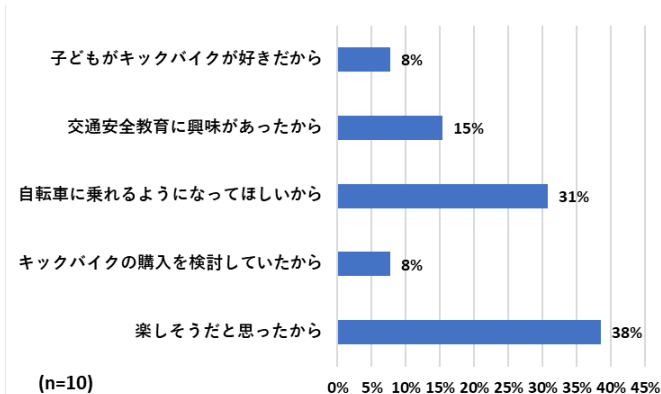
● イベントを知ったきっかけ



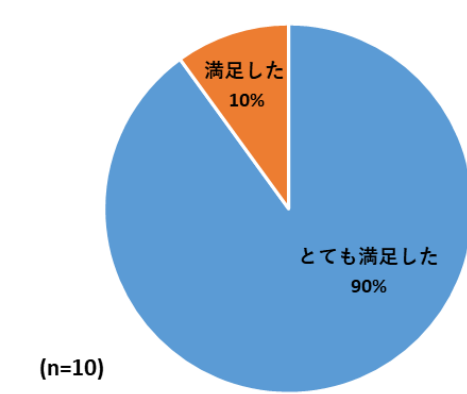
● デンマーク式自転車教室の認知率



● 自転車教室に参加した目的



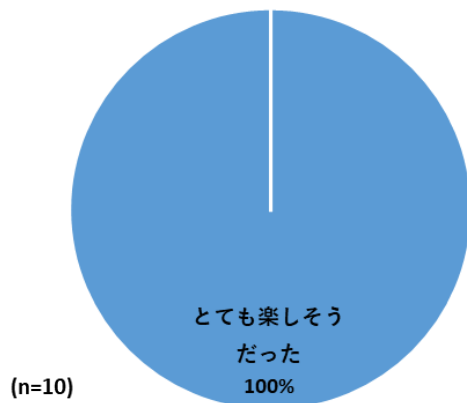
● 自転車教室に参加した満足度



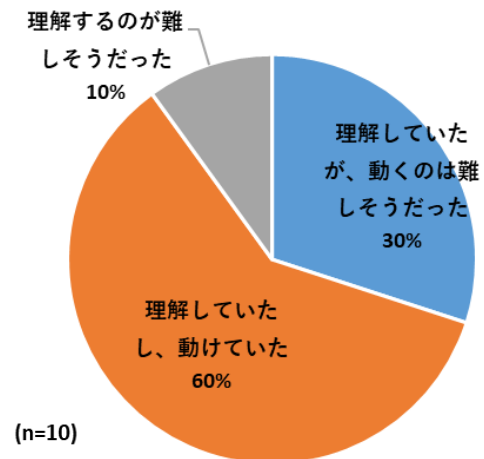
● 満足度の理由

- ・ とても楽しそうで、みるみる自転車の操作がうまくなっていったから。
- ・ 子どもが楽しそうに学んでいたから。
- ・ 子どもの上達を確認できた！

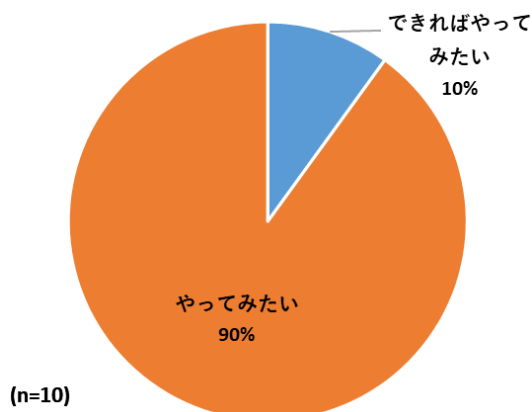
●自転車教室でのお子さんの様子



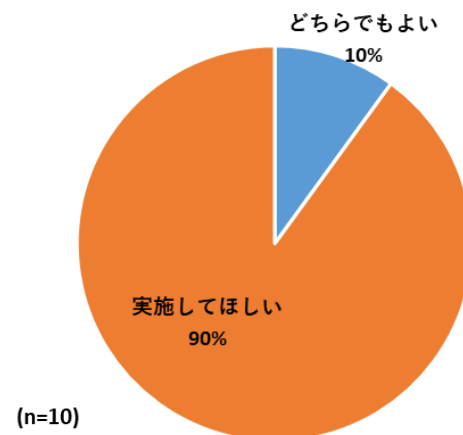
●お子さんは内容を理解し動いていたか



●ゲームを自宅でも実施したいか



●幼稚園や保育園で実施してほしいか



●ゲームを自宅でも実施したい理由

- ・ルールを理解し確実に乗れるようになるから。
- ・子どもが自転車に触れる、慣れるには良いアプローチと思った。

●幼稚園や保育園で実施してほしい理由

- ・もっと多くの子どもに体験してほしいから。
- ・楽しめる中で交通安全の学びもあるため。
- ・幼児教育としてのルール理解が大切だと感じたため。

●幼稚園や保育園での実施はどちらでもよい理由

- ・保護者や園の考え方を尊重し希望する幼稚園や保育園で実施することが望ましいから。

【アンケート結果の考察】

- ・自転車教室での様子としては、「とても楽しそうだった」との回答が 100%であった一方で、お子様の様子として「理解していたが、動くのは難しそうだった」との回答が 30%となった。お子様の年齢や体格によって、最初は慣れないキックバイクの動きが難しい状況はあるものの、ゲームを通して、継続的に楽しく自転車の乗り方を伝えることで、自転車の乗り方が自然と身に付くものと思われます。
- ・また、自転車教室に対する全体的な満足度も高く、1 時間の教室の中でお子様の成長を感じることができたことが、高い満足度に繋がったと考えられます。